



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第30号 ~ 令和5年10月6日

ヤシヤゲンゴロウの見学～3年～

3年生が5日に昭和会館の「夜叉ヶ池・ヤシヤゲンゴロウ資料展示室」の見学に行きました。3年生は理科の学習で1学期に昆虫の一種であるチョウを育てました。2学期には昆虫についてさらに深く学習します。今回は夜叉ヶ池のみで分布が確認されている固有種の「ヤシヤゲンゴロウ」について学ぶ機会を設けました。会場ではビデオやパネル、模型を見ながら奥野紀久子さんや細川治さんがヤシヤゲンゴロウについて教えてくださいました。子供たちは大きな模型や標本に興味を示しながら、話に聞き入っていました。ヤシヤゲンゴロウは現在環境省によるレッドリストの絶滅危惧種になっています。子供たちが昆虫の学習をきっかけに身近な環境についても興味関心を持って、生き物を守っていくためにどんなことができるかを考えてくれたらと思います。



苦手なことでもコツコツと

今月28日にマラソン大会を予定しています。大会に向け、体育や業間活動の時間に練習を重ねているところです。普段は走らないような長い距離を走るため、呼吸が苦しくなったりおなかが痛くなったりといった症状が出てきます。そのためどうしても「苦手だ」と感じる子どもも少なくないでしょう。そういう私も途中で苦しくなり「ここで歩けば楽になるだろう」と思いながら自分の心と葛藤しながら走ります。マラソンが速い人を見ていると「つらくないのだろうか」と思いますが、やはり速い人は速い人なりにつらいのだろうと思います。業間活動で走る姿を見ていて感心したことが二つありました。一つは周りに左右されることなく自分のめあてをしっかりと持って走っている子がいることです。二つ目は走るのが速くなくても最後まで同じペースで走っている子がいることです。二つの子に共通しているのはどちらも真剣に走っていることです。それは、それぞれが自分なりの成長につなげている姿ののだと感じました。これからが楽しみです。



業間活動 8の字跳び

5日の業間活動の時間になかよし班ごとに8の字跳びを行いました。この活動は「友達と力を合わせて競争する楽しさや喜びを味わう」「タイミングよく入り、ジャンプし、抜ける技術を養う」ことを目指して行います。これらのことを達成するためにどんな声かけをしたらよいか、アドバイスをしたらよいかを高学年を中心に考えたいと思います。この日の様子を見てみると、うまくは入れない子の背中に手を当てタイミングを取っている姿がいくつも見られ、うれしく思いました。また、活動後にはそれぞれの班で振り返りを行い、各自が活動を通して考えたことや思ったことなどを発表しました。みんなの前で自分の思いを語れること、それを周りのみんなが共感的に受け止めることで安心して学校生活を送れることを願っています。



読み聞かせ

5日に読み聞かせがありました。

<読まれた本> ねぎぼうずのあさたろう こどもかいぎ かまどろぼう ごんぎつね

